

## 第36回大学等環境安全協議会総会・研修発表会 見学会（案）

開催日：平成30年7月20日（金） 12：50集合

主 催：大学等環境安全協議会

共 催：愛媛大学

見学会 7月20日（金） （Aコース定員30名，Bコース定員，40名）
-------------------------------------

12：50 総合情報メディアセンターエントランス集合

13：00 出発（Aコース、Bコース）

### 【見学場所】

Aコース 沿岸環境科学研究センター(CMES)の生物環境試料バンク(es-BANK)

13：10～14：00 解散（学内）

Bコース オオノ開発(株)低濃度 PCB 廃棄物無害化処理施設

14：00～16時00分（大型バス1台利用）

解散場所および予定時間

松山空港（17：30）、JR松山駅（18：00）、愛媛大学（18：30）

### 見学会に関する連絡先

愛媛大学工学部環境建設工学科 川口 隆

住 所：〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

T E L：089-927-9814(FAX 兼用)

E-mail：daikanky@stu.ehime-u.ac.jp

# 城北キャンパス



アイコン凡例			
▲	出入口	🍴	食堂・カフェ
P	駐車場	🛍️	ショップ
P	車いす駐車場	☎️	公衆電話
P	バイク置場	📺	愛キャンステレ
🚲	駐輪場	📄	電子掲示板
🏧	ATM	🚬	喫煙コーナー
AED	AED自動体外式除細動器		

## 見学予定施設 (A・Bの2コース)

### Aコース 生物環境試料バンク(es-BANK) 定員 30名



愛媛大学 沿岸環境科学研究センター

ログイン

## 生物環境試料バンク (es-BANK)

English



#### es-BANK 概要

#### 更新履歴

#### 試料データベース

#### 論文データベース

#### 試料提供依頼

#### ヘルプ

#### 生物環境試料バンク(es-BANK)とは

愛媛大学沿岸環境科学研究センターでは、冷凍保存している試料の提供と新規の受入を積極的に進め、またデータベースを広く公開して、共同研究を通して化学汚染に関わる環境科学の諸研究を深化・発展させることを目標にしています。また、過去に共同研究を展開したアジアの専門家、愛媛大学で学位を取得し世界の研究機関で活躍している研究者、学術交流協定により連携を深めた研究者等で構成される人的ネットワークの利を活かして、今後も世界に類のない生物環境試料バンクの機能を拡充します。

分類群	種数	試料数
鳥類	378	28749
魚類	694	21708
爬虫類・両生類	12	3559
鱈脚類・ラッコ	17	8689
陸生哺乳類	54	9385
鯨類・海牛類	50	36399
無脊椎動物・その他	219	4314
合計	1424	112803

## Bコース オオノ開発(株)低濃度 PCB 廃棄物無害化処理施設 定員 40名

オオノ開発(株)では、低濃度 PCB 廃棄物処理に対して分析から最終処分までを行う一貫処理体制を確立いたしました。迅速かつ確実に分析・処理することで保管事業者の皆様の御負担を軽減し、環境への負荷を最小限に抑制して、地域の皆様に貢献できるよう専門事業者としての務めを果たしてまいります。

### 日本最大規模の大型保管施設

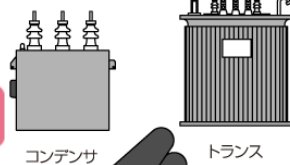


### 日本最大規模の処理施設



PCB専用貯蔵タンク

300kl (150kl×2基)



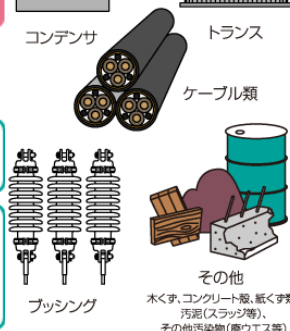
施設保管容量

電気機器等

1t前後のトランス 約600台  
(保管スペース約660㎡)

ドラム缶

油・汚染物入りドラム缶 330本  
空ドラム缶 330本  
(保管スペース約300㎡)



焼却設備

向流式ロータリーキルン	2基
トンネルキルン	1基
バッチ式焼却炉	3基

処理対象物

絶縁油等汚染廃油処理	23.3Kℓ/日
トランス(500kg相当)	約100台/日
コンデンサ(100kg相当)	約50台/日
プッシング(100kg相当)	約70本/日
OFケーブル	約200m/日
汚染物入りドラム缶	48本/日
空ドラム缶	96本/日